

2021パラグライディング日本選手権

競技ルール ブリーフィング資料

1. JHF Jリーグ競技規定に準ずる。
2. 紀の川フライトパークエアールールに準ずる。
3. ローカルルール
 - ① テイクオフルール
ランチオーダーとする。
 - ② ランチオーダー決定方法
初日は、前年の最終PJLランキング（オープンクラス）1～30位までの順位を優先順位とする。PJLランキング（オープンクラス）1～30位までの順位を持たないパイロットは、1～30位までの順位のあるパイロットの下位に位置し、これらのパイロット同士の間では、JHFの定める規定・抽選で決定した順位とする。二日目以降は、前日の順位とする。
 - ③ リフライト
指定ランディング場からのみリフライト送迎車を準備する。リフライトに関してはブリーフィング時に決定する。
 - ④ 抗議
供託金5,000円と書面を事後30分（最終日は10分）以内に競技委員長へ提出。
 - ⑤ フライト規制
 - ・Lタンク東側、三谷橋東側等の高圧線については100m以上の高度をもって通過すること。
 - ・エアールールに従い奇数日は左、偶数日は右のセンタリングとする。
 - ⑥ ランディング
 - ・メインランディングは紀の川河川敷内とする。これ以外はアウトサイドとみなし10%減点。
 - ⑦ ペナルティー
 - ・ツリーラン等での回収要請は30,000円以上とする。
 - ⑧ 回収道路
 - ・紀の川の左岸（南）側で主に県道13号（場所によっては14号又は国道370号）とする。
 - ⑨ 報告
 - ・貸し出しされたトラックの操作によって行います。トラックにトラブルがある場合はGoogleマップを使用する場合がありますのでスマートフォンを必ず携帯すること。
 - ⑩ その他
 - ・0736-77-7088（大会本部）
 - 090-4644-7088（村井）